

アイドリングが山間に響く。

KATO
PRECISION RAILROAD MODELS

7月発売



特報!!

「はつかり」から、
「いなほ」「つばさ」「ひたち」へ。

キハ82 900番台も同時発売!

EF71 1次形

キハ81系「いなほ・つばさ」

キハ81系は日本初の特急形気動車として昭和35年(1960)にデビューしました。最初に東北線の特急「はつかり」に就役した事で、「はつかり」形として親しまれましたが、昭和43年(1968)、東北本線の全線電化に伴った「はつかり」の電車化により尾久客車区へ転属し、上野・秋田を結ぶ奥羽線特急「つばさ」に就役しました。特急「つばさ」と言えば板谷峠越えが有名です。気動車であるため、機関車との強調運転が出来なかったキハ81系は、奥羽線の急勾配区間にアイドリングを響かせながら、先頭に付くEF71の牽引に身を委ねていました。さらに翌年には上越・羽越線経由で同じく上野と秋田を結ぶ特急「いなほ」、その間合い運用で常磐線特急「ひたち」にも活躍の場を広げました。特徴的な形状をした先頭部から「ブルドック」の愛称を持ち、今も多くのファンを魅了しています。

板谷峠の名優に加わる。